

報道関係者各位

2026年5月14日 株式会社モニタス

「地域から全国、そして世界へ」挑戦をデータで裏付ける新支援モデル

モニタス、1万円からの超高速リサーチで自治体・金融機関などの連携パートナーを全国募集開始



～都市圏および東南アジア展開を「生活者の声」で支援するパートナーを全国で募集～

消費者と企業を繋ぐマーケティング・リサーチ事業を展開する株式会社モニタス(本社:東京都港区、代表取締役社長:林 秀紀、以下モニタス)は、日本各地で生まれる優れた商品・サービスを、より多くの生活者へ届けるため、超高速リサーチ「millme(ミルミー)」を活用した自治体および地方銀行とのパートナー連携を本格的に開始いたします。

本取り組みでは、地域に根ざした企業が持つ独自の価値を、都市圏および東南アジア市場(タイ・ベトナム・インドネシア)へ展開する際の「生活者理解」を支援します。

■ 背景:地域企業の成長を阻む「確証の壁」

現在、地域企業の持続的な成長において「より広い市場への販路拡大」および「成長著しい東南アジア市場への展開」は極めて重要な経営課題となっています。しかし、多くの企業が以下の課題に直面し、挑戦を躊躇している現状があります。

日本各地には、その地域ならではの文化や技術、生活者理解から生まれた優れた商品・サービスが数多く存在します。

一方で、新しい市場へ展開する際には、

- 市場の不透明性：都市圏や海外の消費者に自社商品が受け入れられるか予測できない。
- コストの障壁：従来の市場調査は高額かつ長期を要し、地域企業やスタートアップには手が届きにくい。
- 支援の限界：自治体や金融機関も「伴走支援」を掲げるものの、常に最新の市場ニーズの提示には手段を模索している。

モニタスは、こうした課題に対し、“生活者の声をすぐに聞ける環境”を提供することで、地域企業の挑戦を後押しします。

■ 解決策：意思決定を民主化するリサーチインフラ「millme(ミルミー)」

モニタスは、海外展開を検討する際のマーケティングリサーチを「すべての企業が挑戦時に利用できる日常的な意思決定インフラ」へと変革します。

【millmeが実現する次世代リサーチの特徴】

1. 「調査する」から、「いつでも聞ける」。：1案件10,000円(税別)から実施可能。
2. グローバル・多拠点同時検証：東南アジア3カ国(タイ・ベトナム・インドネシア)の消費者調査にシームレスに対応。
3. 驚異的なスピード感：最短即日で結果を取得。仮説検証と軌道修正を高速で回すことが可能。
4. ノーコード・ノウハウ不要：専門知識がなくても、直感的な操作で「生活者の本音」を可視化。

これにより、「一発勝負の展開」ではなく、都市圏と海外を並行して検証し、価格・パッケージ・コンセプトを最適化してから展開する「負けない戦い方」が可能になります。

■ 自治体・金融機関パートナー募集の目的

地域に根ざしながら新しい市場へ挑戦する企業の成長を加速させるためには、企業自身の経営努力に加え、地域の経営基盤を支えるパートナーとの連携が重要です。本取り組みでは、支援機関が抱える「支援メニューの具体化」や「実行フェーズ支援の強化」という課題に対し、生活者データを活用した新しい支援の形を提供します。

【連携によって実現する支援の形】

- 「都市圏展開・海外展開支援」の高度化：抽象的なアドバイスに留まらず、具体的な市場調査データをセットにした実行フェーズの支援が可能。
- 地域企業の「cLTV(コミュニティ顧客生涯価値)」向上：生活者との対話をデータ化し、一時的なブームに終わらない信頼関係に基づいたファンづくりを支援。

- プログラムへの組み込み: 創業支援、販路開拓補助、ワークショップ等へのリサーチ機能の提供。

■ メッセージ: 「支援したい」から「成果を出す支援」へ

モニタスは、本パートナーシップを通じて、地域企業の挑戦を「検証可能な状態」へと変えていきます。「地域に根ざした企業から、全国へ。全国から、世界へ。」この成長のサイクルを当たり前なものにするため、志を共にする自治体・金融機関の皆様からのご連絡をお待ちしております。

【株式会社モニタスについて】マクロミルグループの一員として、「生活者の声を、意思決定の中心に」をミッションに掲げ、セルフ型リサーチツール「millme」の運営や、大規模パネルを活用したマーケティング支援を行っています。

【本件に関するお問い合わせ・パートナー連携のご相談】

株式会社モニタス

担当: 青木

Email: contact@monitas.co.jp

URL: <https://monitas.co.jp/>